

急ぐ日も 足止め火を止め

準備よし

毎年11月9日～15日は「秋季全国火災予防運動」の実施期間です。これからの季節は空気が乾燥し、火災が起こりやすくなります。大切な命や財産を守るため、この機会に家庭の防火対策を見直しましょう。

市内で火災件数が増加しています

令和6年の火災件数は57件でしたが、今年は10月15日時点で昨年の件数を上回っています。その多くは、自宅や畑などでの野焼きが周囲に燃え広がり、火災となっています。「今まで火災になったことがない」「このくらい燃やしても



火の取り扱いには十分に注意しましょう

大丈夫だろう」という思いが大きな火災につながります。火の取り扱いには十分注意してください。

住宅用火災警報器の設置は済んでいますか

火災の発生にいち早く気づき、速やかに避難を開始できるよう、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。

住宅火災で亡くなる人の多くが、火災に気づくのが遅れたことによる「逃げ遅れ」です。自分や家族の命を守るためにも住宅用火災警報器が正しく設置されているか確認しましょう。

定期的に点検と交換を

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで煙や熱を感じなくなったり、故障しやすくなったりするので、

正しく動作するか定期的に点検しましょう。

また、点検した時に反応しない物や設置してから10年が経過した物は必ず交換しましょう。

設置調査を実施します

消防職員が住宅用火災警報器の設置状況などの調査を実施しますので、皆さんのご協力をお願いします。

訪問地区については、管轄の消防署にお問い合わせください。

なお、住宅用火災警報器や消火器などの悪質な訪問販売の被害が発生しています。消防職員が物品を販売することはありませんので、おかしいと思ったら、すぐに消費生活センター（☎23・116）へ相談してください。

※くわしくは予防課（☎20・1591）へ。

火災予防イベント

火災をはじめとする災害への関心を高めてもらうため、火災予防イベントを開催します。

防火ポスター展

市内の小中学生から寄せられた防火ポスターの入賞作品を展示します。

期間＝11月17日(月)まで

会場＝イオンモール成田1階こどものあそびば付近など

NARITA EMERGENCY VEHICLE CROSSING

消防車などの緊急車両を展示します。また、市消防本部発足60周年を記念して、消防の体験ブースを設けるほか、ワークショップも開催します。

日時＝11月15日(土) 午前10時～午後3時

会場＝イオンモール成田第4駐車場・なりそらテラス・1階和み広場



救助隊の訓練を体験



消防音楽隊の演奏も